

第115期執行部です

2024年6月1日～2025年5月31日まで、どうぞよろしく願いいたします。

執行委員長 & 阿見事業場代表者 黒田 久雄

115期労働組合執行委員長をお引き受けしました黒田です。101期（2010年）以来の執行委員長となります。

ニュースの内容は組合大会で活動計画を示させていただいた内容になります。また前期からの引き継ぎ事項と今期課題となるであろうことを書かせてもらいました。

今期の活動で特に力を入れたいのは、賃上げと職場労働環境の改善です。賃金は、ここ数年の物価上昇により実質賃金が減少しています。さらに、今年の春闘結果を見ても、定期昇給を含めた賃金が4%以上となっている企業が多いです。おそらく団体交渉を行っても財源が無いということで世間よりも低い賃金上昇率で済ませようとする可能性が高いと考えています。これまで賃金の切り下げの時には人事院勧告に依拠するとし、年度はじめに運営交付金予算があるにもかかわらず何年にもわたり人事院勧告を盾に賃金切り下げを行ってきています。今年的人事院勧告は当然ながら上がることとなりますので、賃金・期末勤勉手当など人事院勧告依拠にそってもらい相当額以上を勝ち取りたいと思います。

次に、農学部労働環境改善について取り組んでいきたいと思います。他大学の状況や国や地方自治体の研究機関の状況なども参考に、より良い職場環境となるように努力していきたいと思います。阿見事業場として問題点を洗い出し、水戸や日立と話し合いながら団体交渉まで持ち込みたいと考えています。

前期からの継続審議として、組織問題として茨城大学統一労働組合の問題があります。これまでの歴史的経緯が異なること、茨城大学全体の労働組合組合員数が非常に少ないことを考えると、いくつかの問題点があることが予想されます。一つ一つ問題を解決しながら統一が良いのか他の方法が良いのかを中期的に考えます。

また、全大教加盟問題についても引き継ぎ事項とされています。茨城大学統一労働組合にしても全大教加盟問題にしても、基本的なところは組合財政ひいては組合員数が少なくなっているというところに大きな問題があります。これまでの問題も別々に考えるのではなく、農学部労働組合に入ること、給与や職場環境を改善できるという意識を阿見事業場で働く全教職員ならびに派遣職員や学生・院生にも伝わるような活動を通して、組合活動が活性化することが望ましいと思います。

最後に理想をあげてしまっていますが、組合とは何なのかをもう一度考えるきっかけとして115期執行委員会を中心に議論が起これればと思います。皆様のご協力、ご意見は常にお受けしますので、是非とも積極的に組合活動にご参加をお願いいたします。

副執行委員長 安江 健

副委員長を仰せつかりました安江です。前回、執行委員長を務めさせていただいてから実に8年ぶりの執行委員となります。もう「あがり」かと油断していましたがそうはいきませんでした（笑）。8年前とは組合員の数もその構成も大きく様変わりし、さらに大学を取り巻く環境も大きく変わってしまいました。「効率重視による大学教育の改廃」という2004年の大学法人化の際に当組合が懸念した諸問題が、今まさに本学でも顕在化してきています。そんな中、皆さんの労働環境を守り、また少しでも改善していけるよう、微力ながら努力してまいりますので、1年間よろしくお願いいたします。

書記長 長澤 淳

第115期の書記長を拝命した長澤です。順番が回ってくるのが早くなっているなと感じています。黒田委員長をはじめ執行委員の先生方とともに、組合員の労働環境の維持改善につながるよう、微力ながら尽力して参ります。よろしくお願い致します。

庶務委員(会計) 迫田 翠

第115期執行委員を拝命いたしました。労働組合には昨年度加入したばかりですが、勉強させていただきながら、黒田委員長の下、努力してまいります。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

・ 新規組合員募集！！

組合に加入されていない方がお近くにおりましたら、ぜひ加入をお勧めしてください。現在、退職などにより、組合員が減少しております。

加入申込書は組合事務室、または組合掲示板（研究棟1階エター横）にございます。皆様のご協力をお願いいたします！



※内容についてのお問い合わせや情報提供、ご要望、組合への意見などありましたら、
農学部労働組合（029-888-8536 /dp37294827@lf.lolipop.jp）までお願い致します。

第 114 期組合大会議事要旨

開催日時：2024 年 5 月 22 日 (水) 12:20～13:00 場所：農学部第一会議室
議長：上妻由章先生 書記：吉田悠太先生・牧山正男先生 大会運営委員：浅木直美先生
出席者：過半数

1. 大会運営委員の浅木先生より、組合大会の開会・大会成立宣言が行われた。
2. 大会運営委員の浅木先生より、大会の議長(上妻先生)と書記(吉田先生と牧山先生)の選出がなされ、承認された。
3. 第 114 期執行部の内田先生より、祝電(中央労働金庫土浦支店 支店長 横田 俊一様)の披露が行われた。
4. 第 114 期執行部の久保山委員長より、第 114 期の活動報告がなされ、承認された。
 - (1) 第一回の団体交渉の結果、人事院勧告に従い、教職員賃金規定を改正し、基本給を 11,000 円引き上げた。期末手当を 0.05 月引き上げ、期末・勤勉手当の支払い月数を 4.5 月として提案し、合意した。
 - (2) 第二回の団体交渉の結果、期末・勤勉手当を 4.5 月、初任給調整手当、地域手当、並びに非常勤職員賃金の改正、及び JSPS 特別研究員を大学へと雇用するための要綱整備について提案した。3 地区で地域手当を 8%への引き上げを目指すことで合意した。
 - (3) 全大教教職員研修会に出席して、奨学金返還支援制度について情報を得た。
 - (4) 職場懇談会を 9/20 と 12/13 の 2 回実施した。
 - (5) 女子会を 9/27 に開催した。
 - (6) 鍬耕祭に参加し、バザーとヨーヨー釣りを出店した。
 - (7) 茨城大学教職員組合との統合について意見交換を行い、当面活動はこれまで通り行うが、必要に応じて一つの労働組合として対応してほしいという提案があった。
 - (8) 特別会計が枯渇しており、現状では 4 年程度で組合の運営が立ち行かなくなることから、今大会で会費の値上げを提案することにした。
5. 池田執行委員より第 114 期の会計報告、黒田委員よりその監査報告がなされ、承認された。池田執行委員より、決算報告のフォーマットのアップデートが行われたことが報告された。

また過去 10 年間の収支の推移の資料が紹介された。
6. 久保山委員長から、規則改正の提案①がなされた。労働組合事務の給与について、農学部事務のパート職員の給与に準ずることについて提案され、承認された。
7. 久保山委員長から、規則改正の提案②がなされた。組合費について教授の会費を 500 円値上げして 3,000 円とすること(新規会員の獲得のため、若年層は値上げしない)について提案され、参加者の過半数(23 名中 12 名以上)が挙手したことから承認された。

8. 第 115 期の選挙報告が伊丹先生によりなされ、監査委員の紹介が久保山委員長よりなされた。次期委員長の黒田先生より、115 期の役員が紹介された。次期代議員長の久保山先生より代議員の紹介がなされた。
 - (1) 監査委員 2 名 (大久保先生・坂口先生)
 - (2) 執行部 4 名 (黒田先生・安江先生・長澤先生・迫田先生)
 - (3) 代議員 4 名 (久保山先生・内田先生・中平先生・池田先生)
9. 第 115 期執行部黒田委員長より活動方針案が提案され承認された。特に給与の上昇や新規会員を獲得していくことが提案された。また引き続き全大教加盟や労働組合統一について議論していくことが提案された。
10. 第 115 期執行部迫田先生より予算案の提案がされ承認された。
11. 長澤先生より、スローガンが提案され採択された。
12. 大会運営委員の浅木先生より、閉会の宣言がなされた。

以上